



長照寺だより

わげんあいご 和顔愛語

浄土真宗本願寺派(西本願寺) 撰取山 長照寺 静岡県三島市徳倉1195-817 電話 055-988-4242



報恩講(午後終了時)参加者

仏法は、若いうちに心がけて聞きなさい。年を取ると、歩いて法座に行くことも
思い通りにならず、法話を聞いていても眠くなってしまうものである。だから、
若いうちに心がけて聞きなさい。

(蓮如上人御一代記聞書)



住職記

生を悟り、心の持ち方によって、つまり執着する心の働きのよって、幸せにもなり不幸にもなると示されました。

私達は、富む事が幸せと考えているようです。それは、美しい姿でいる為にはきれいな洋服を着たい、格好の良いブランド指向が優先され、美味しいものが食べたい所から飽食時代に入り、暮しの基礎は快適な家がなくはと、全てコンピュータが導入される。こうなると、その根本は、欲でなくて他に何があるでしょう。お釈迦様はこれ等の欲を全て放棄した所に真の幸せがあると説いたのです。現代社会の人々は、この欲の為に犯罪までを犯し、富を手に入れようとしています。

扱、現在世界情勢を見るにつけ、やはり人類は富を求めて、その国の指導者たる者が先導し、命を奪ってまでも得ようとしています。しかし末路は悲しいかな、それを許さない事もあります。何故ならば、宗教的背景を考えたならば、神を絶対者とする、イエスも、マホメットも、モーゼも、神の国は「貧しき者」の国説いているのです。更に自分の為に富みを地上に積むことなく、天にこそ積みとも説いているのです。こうした異なる教えでも、人間が人間らしく生きる為の教えは、結局、方向性は同一のもっと受けとめる事ができるのです。そして両者共、今日を生き抜く事こそ、人類の大事と示しています。

皆様もどうぞ、本当の幸せは執着から離れ、貧しさの中から始まる事と考え直してみるようお勧め致します。

仏歴二五六五年、平成十六年、西暦二〇〇四年、私達は時々刻々変化していく世界の中で一体何を求めて生きているのでしょうか。受け難い人身を受けたのにもかかわらず、決して犯してはならない命の奪い合い、他の物を以って代える事のできない尊い命の存在がいとも簡単に踏みにじられてしまう世の中。どうしてこのような世の中になってしまったのでしょうか。本当に憂いの日々が続きます。新聞や、テレビ報道で、残酷な事件を毎日知らされて、人間としての心が失われ、麻痺状態と云わざるを得ません。

しかし何とかしなければならぬのも事実であり、いつまでもこのような世の中であっていいはずはないのです。そこで解決の道を捜してみました。お釈迦様は人間の存在理由を自ら確かめる為にそれまで栄耀栄華の暮しをしていた生活を捨てて、本当の幸せを求めたのです。すると、生老病死から逃れる事のできない人

よびかけ — 漆にかける人生 —

門信徒会世話人

菊澤保信

無宗教主義だった私も、長照寺住職にお世話になって、早十年以上になります。

私の若い頃誤った宗教に家族の者が入信し、大変困り苦しんだ友達の事や、本人は何も分からずその宗教に騙され、困って居るのに反省もなく夢中になっている人達を数多く見て、信仰とは大変恐ろしいものだと思う様になって居ました。当時私はまだ若く活力も有り宗教に頼ることもなく、十分生きて行く目標も有った様に思っておりまして。時は過ぎ、二人の娘も嫁ぎ、二人きりの生活に戻りました。寂しさも有ったと思います。求めてあつた墓地をやめ、新墓苑の長照寺に替え、定例法座の出会いとなり、同じ佛教でも宗派宗祖の違いぐらいは知って居たつもりでしたが、浄土真宗の出会いは初めてでした。弱い人間の本当の助けとなる教えに有難く毎日を送って居ます。

今では例えば車を車庫に入れ降りる時ポデーに手をそえ有難うと言ったり、作品作りで出来、不出来であつても、仕上がった時はやはり有難うと自然に出て来る様になりました。私は物作りが

大好きで現職の時から金属、木工、ステンドグラス等色々な作品を作って来ました。こうして長照寺様とのご縁を戴く日々の中で現在漆物で、毎日漆器作りですが、多種の作品を手懸けていたため、漆工に対して応用も多く、創意工夫の糧になって居ると思います。昔から漆は生きものと言われて居ますが、本当に気むずかしい塗料です。漆を何も知らずに独学で始めたので、漆についての本等を読み漁り何度も失敗を繰り返し益々むずかしく又面白く本当に嵌ってしまいました。今も相変わらず愚作ばかりですが、毎日漆を触る事が出来るのは本当に幸せです。二十五年塗つていても生涯漆に苛められそうです。

そこで門信徒会の皆様で日々生涯学習として様々な作品作り而努力なさって居る方々が大変多くいらつしゃると聞いております。門信徒の親睦を深めるために一同集まって発表の場を作ったらいかがでしょうか。このような思いをお伝えし皆様と共に益々お寺の護持発展を願う今日此の頃です。



●境内清掃作業・親睦懇親会 七月二十七日

今年も暑い中、百名以上の参加があり、作業のできる身に感謝しました。終了後、本堂前でビール・ジュース・スイカ・手作りパン・お菓子等、ほうばりながら労をねぎらい又、色々な方同士で懇親を深める事ができました。

●合同盆法要(計八回) 八月十三日～十五日

百五十七件、五百余名の方々がお参りされました。当山では、お盆に皆様宅を原則として廻りません。合同盆法要で参っていただく理由は、どなたさまも時間の予定がつけやすく、法話をゆつくり聞けますし、お寺も事故等のリスクを背負う事がないからです。お墓参りを兼ねてご家族皆様さんでご参加下さい。

●門信徒総代・世話人研修会

九月六日(築地別院にて)

桑原・加藤・山本総代と三須他三名の世話人がお寺での役割と題して勉強されました。

●秋季彼岸会法要 九月二十三日

東京教区教務所長・中山知見先生の親しみ深いお話しを百三十余名の方々が笑いながら味わいました。

●囲碁会 十月十九日

勝負より懇親です。これから覚えたい方、見ているだけの方歓迎します。お茶しましょ!

●ゴルフコンペ(富士エースゴルフ倶楽部)

十月二十九日

優勝は、芙蓉台の富川昇さん。グロス89の完全優勝でした。また今回は、本町のスナック・サボイさん提供の折り畳み自転車センター賞で京都の仏壇店・増田祐幸さんに当たりました。京都に行った際にはお借りしましょう!

●報恩講・座談会・茶話会 十一月十六日

報恩講とは、親鸞聖人のご遺徳を偲ばせて戴くお参りです。聖人がいらしゃらなければ、浄土真宗はなく、この長照寺もなく、又皆様とのご縁もない事は事実です。したがって最も大切なお参りと言って良いでしょう。おかげで法要は満堂でお勤めさせて頂きました。が、午後の座談会及び一番楽しい茶話会には約半数しか残って戴けなかったのが残念です。世話人の方々が心を込めて作ったケンチン汁を皆様ぜひご賞味下さい。



▲座談会で班ごとに出た質問を発表



▲報恩講が終わり楽しい茶話会で

●境内清掃作業 十二月七日

前日の寒い雨も上がり、約百名の方々が十二月だというのに汗をかいてくれました。終わった後のみかんが甘くておいしく戴くことができ健康に感謝できました。

「知っていましたか」

例年行っているこの作業は、実はお寺から門信徒会へ、礼金が支払われているのです。

「だから門信徒会費がないのかな？」



▲作業開始前、住職よりあいさつ

●除夜会 十二月三十一日 二十三時

八十余名の方が参加され除夜の鐘を打ち甘酒を戴きました。

●修正会 平成十六年一月四日 十二時

本年最初のお勤めを八十余名の方々と行う事ができました。住職の新年最初の法話は「命の尊さ」を改めて知らされました。

●新年会 平成十六年一月四日 十三時半

約四十名参加で、ごちそうを戴きながらビンゴゲーム、住職とのジャンケンゲームで、景品もたくさん。大笑いの中で、あつと言う間の二時間でした。樋口さんの舞いもお正月らしくすばらしかったです。



▲ビンゴやジャンケンゲームで盛り上がりました



今後の活動予定

1月13日～14日	ご正忌報恩講	西本願寺
3月20日	春季彼岸会法要	本堂
4月4日	釈尊降誕会・花祭り・お花見会	全館
4月14日	ゴルフコンペ	未定
5月9日	門信徒会定期総会	本堂
5月15日～ 18日(3泊4日)	親睦研修会 韓国は釜山～慶州の世界遺産でもあるお寺を ゆっくり廻ります。詳しくは別紙にて。	韓国
6月6日	囲碁会	和室
未定	浜名湖花博バスツアー 6月の平日、日帰りバスツアーを計画しています。 バス代、入場券、お弁当、保険料込みで会費7千円 ～8千円を予定しています。	浜松

※参加人数に応じて決定しますので、とりあえず参加希望のみお寺へ電話連絡下さい。

※各行事は、予定ですので、その都度、寺から案内を送付します。

※定例法座は毎月第1土曜日 午後7時より本堂にて開催。

※その他に親睦の集いを募集・計画中。

日頃の忙しさから解放されて気持ち軽くなる自分を発見できるかも知れません。



第十号クイズの答え

一、仏様の教えが伝えられていく時の流れを表わす言葉として、「正法」「像法」とひとつは何でしょう。

〔答〕
「末法」

二、東京築地にあります別院の正式名称は？

〔答〕
浄土真宗本願寺派
本願寺築地別院

三、聖人は関東を中心にお念仏を広めましたが最も長く滞在していた所はどこでしょう。

〔答〕
稲田いなだの草庵そうあん
(現茨城県笠間市稲田町)

わげんあいご
「和顔愛語」表題の意

顔は、自分のものでも他人に見せるもの。言葉と言うものは、自分の口からでるときは、二分釘でも、相手に突き刺さると五寸釘となる。明るい笑顔。思いやりのある言葉。いつも自分勝手にふるまいがちな私たち。知らないうちに他人まで傷つけてはいませんか。自分を見つめ直してみましょう。他人の身になって考えてみましょう。大切にしたい、やわらかな心。

ミニ辞典

仏教用語

◆六波羅密
(ろくはらみつ)

悟りの彼岸に至るために修行する六種の徳目。

◆門徒
(もん と)

師の教えを受ける門人、弟子のこと。とくに浄土真宗の信徒を称する。

◆仏陀
(ぶつ だ)

悟りに到達した人。ブッダの写音・釈迦をさす。

◆忍辱
(にんにく)

屈辱を耐えしので、怒りの感情を起こさないこと。

◆極楽
(ごくらく)

西方十万億土の彼方にあるとされる、阿彌陀仏が教主の安樂国土。無憂苦の理想社会。

十一号クイズ

- 一、親鸞聖人の著書で最も大切なお経は？
- 二、聖人が九才の時、出家得度したお寺は？
- 三、聖人が二十年間ご修行されたお寺は？

回答は、次号に掲載します。



感話

門信徒会世話人 長島政信

ロウソクの火

「あそこに立っているロウソクいろんな長さがあるけれど、どれが一番ながいこと火がついていると思う」
あるとき、子供たちに尋ねた。

「やっぱり、長いのかなあ」
と言う子がいた。それは予想通り、そして、
「そやけど長いのも消えることがあるやろ」
「そやなあ、風が吹いたらすぐ消えるわ」

と誰かが言ってくれた。ふっと、きえてしまうような命の灯を燃やし続けているのが私たちの人生でしょうね。

ロウソクが長い、つまり若い、ロウソクが短いというのは、年を取っているということかもしれませんが、必ず年をとった人からなんて決まっていたらどうでしょう。いいえ、無常の風きたりぬれば……でしょう。

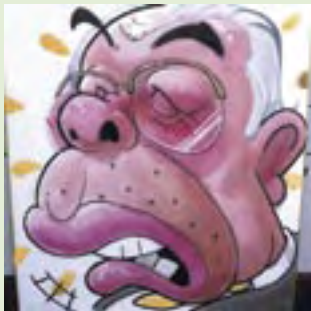


▲講師の河村 修 師
仙台別院輪番、東北教区教務所

一年に一度、報恩講のお勤めの時には、写真 ▶
の七条袷袢を着用します。



報恩講にて



わたしは、誰でしょう？

報恩講の時、似顔絵界の巨匠、田畑伴和氏が門徒さん数名を描いて戴きました。1人描くのに30分程で初対面なのに性格まで表わされた絵の出来上がり。さあ、左の絵はどなたか分かりますか？（表紙にいます）

心の窓を開く

ラジオ法座

FM三島函南 77.7MHz

毎週水曜日

お話／当山住職

朝7時45分(5分間) 新
昼1時30分(5分間) 再

- 法話をまとめた小冊子第四巻をまだ手にしていない方はお持ちください。(無料進呈)

当山もホームページを開きました。見て下さいね。

<http://homepage3.nifty.com/tyo-syo-ji/>
E-mail: tyo-syo-ji@nifty.com

編 集 後 記

- ☆限られたスペースのため投稿されても掲載出来ない場合もありますがご了承下さい。
- ☆お寺は「よろず相談所」です。
日頃悩んでいる事がありましたら何でもご相談下さい。
- ☆次回寺報は、平成16年7月11日発行予定です。

- ご意見・ご要望は、寺務所まで
〒411-0044 三島市徳倉1195-817
TEL・FAX 055-988-3900
編集人＝長島・菊沢・齊藤・園田